

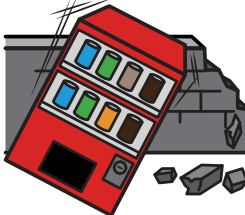




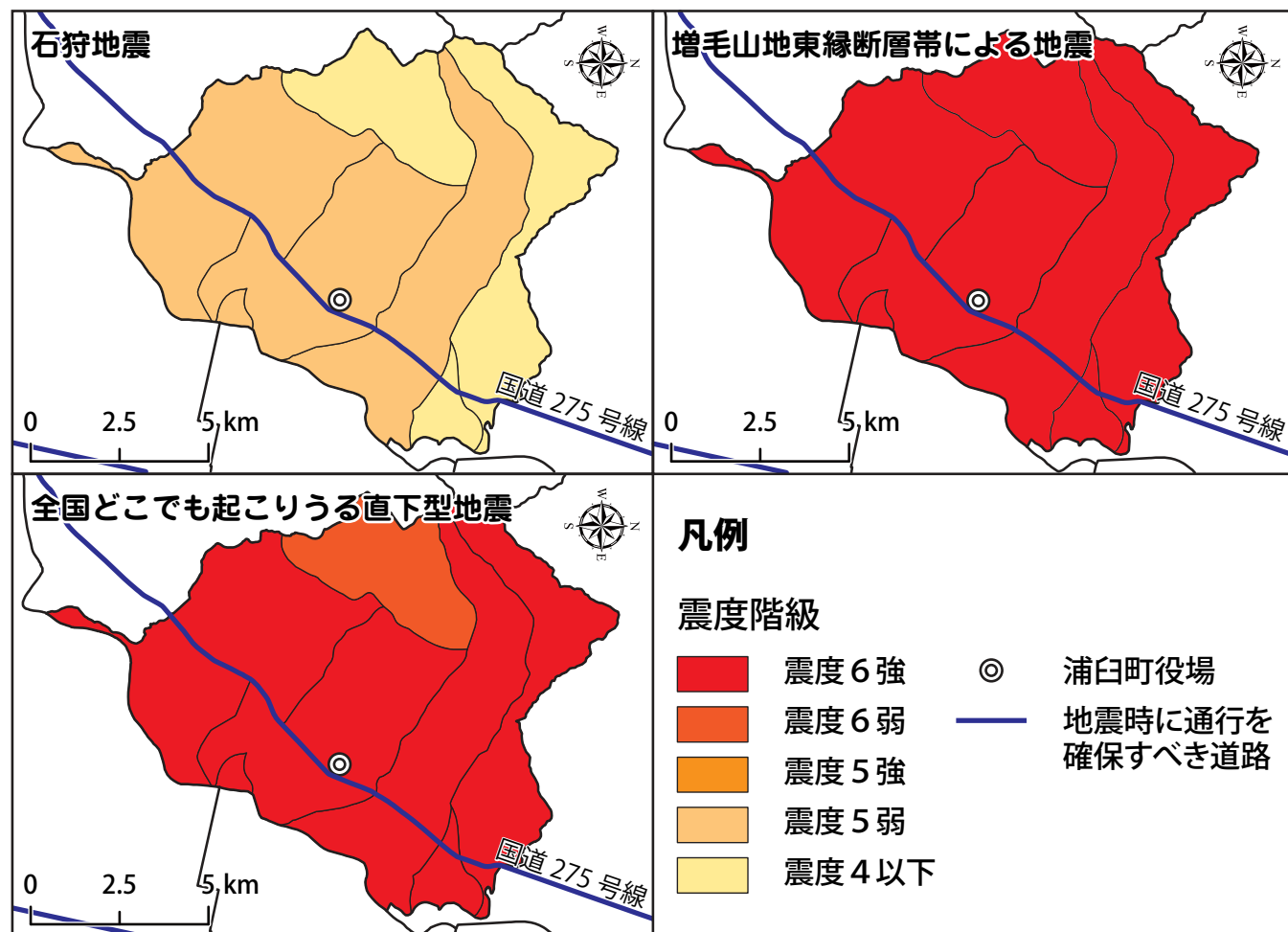
# 地震のとき

## 揺れの大きさと想定される被害

| 震度 4  | 震度 5弱   | 震度 5強   | 震度 6弱  | 震度 6強   |
|---|---|---|--|---|
| かなりの恐怖感がある。花瓶などの座りの悪い置物が倒れることがある。   | 多くの人が身の安全をを図ろうとする。棚にある食器類や書籍が落ち、固定していない家具が移動することがある。                              | 多くの人が行動に支障を感じる。重い家具や自動販売機が倒れることがある。   | 立っていることが困難になる。固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。壁のタイルや窓ガラスが破損・落下する。                        | 立っていることができず、はわないと動くことができない。耐震性の低い木造建物は傾くものや倒れるものが増える。                               |
|  |  |  |  |  |

## 浦臼町で大規模な地震が起きたら…

影響が大きいと考えられる震源地で地震が起きた場合に想定される最大の震度を示しています。自分の住んでいる地区の震度を確認し、「揺れやすさ」を把握しましょう。異なる震源地での地震によっては、「揺れやすさ」が違いますので注意してください。



# 地震のとき

## 地震から身を守るために

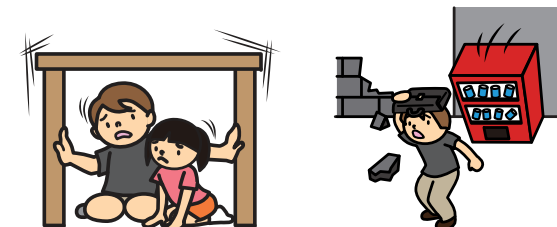
### 揺れを感じたら…

#### ●屋内

- 揺れを感じたり、緊急地震速報を受けたときは、姿勢を低くする、体・頭を守るなどといった、身の安全を最優先として行動しましょう。
- 丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」、「倒れてこない」、「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見ましょう。

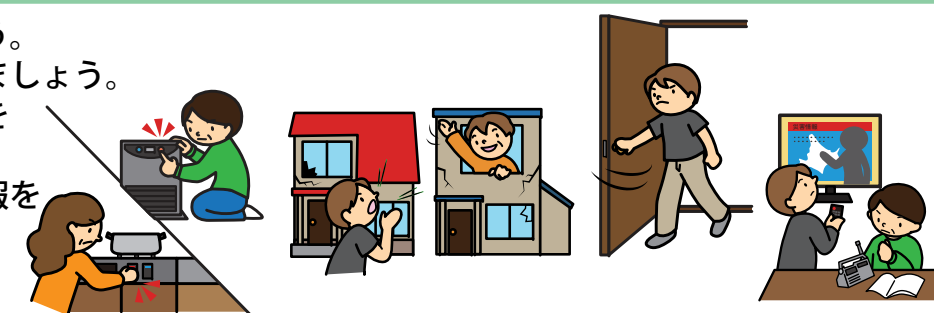
#### ●屋外

- カバンやバッグで頭を守りましょう。
- 塀や自動販売機から離れましょう。



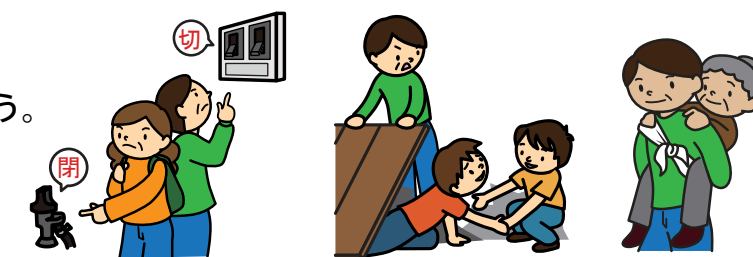
### 揺れがおさまったら…

- 火の元を確認しましょう。
- 家族の安否の確認をしましょう。
- 窓やドアを開けて出口を確保しましょう。
- テレビやラジオから情報を確認しましょう。



### 避難するときの注意点


- 電気のブレーカーやガスの元栓は閉めてから避難をしましょう。
- 隣近所でお互いに協力をしましょう。



### 火災が発生したら…


① **大声**で知らせる

「火事だ!」と大声を出して、隣近所に助けを求めましょう。小さな火でも119番に通報しましょう。




② **初期消火**を試みる

ボヤでおさまるのは、出火から3分以内が限度。それまでに様々な手段を用いて消火を試みましょう。



③ **すばやく逃げる**

**天井に火が燃え移ったら** 初期消火は中断し、煙を吸い込まないよう低い姿勢で直ちに避難しましょう。



●通報をするときは、冷静に、火災やけが・病人等の状況をできるだけくわしく伝えましょう!

- **火事? 救急?** → 火事が救急の別をハッキリと伝えましょう。
- **場所をハッキリ!** → 住所の他に、目標物なども伝えましょう。
- **建物の種類は?** → 木造かビルか、また階数なども伝えましょう。
- **けが人などは?** → 事故や病気・けがの様子をくわしく伝えましょう。